

2017-1

留学先大学： パリ・ディドロ大学 (Paris Diderot)
 留学先での所属学部・研究科： 社会学部 (Sociologie)
 留学先での在籍身分： 学部3年生 (L3)
 留学期間： 2017年9月～ 2018年6月
 神戸大学での所属学部・研究科： 国際文化学部
 学年（出発時）： 3年
 本報告書記入日： 2017年11月10日

1. 出発前について

1-1. 交換留学以前に海外留学の経験はありますか。

はい いいえ

「はい」と答えた方は、留学先及び留学期間についてご記入ください。

<国名> _____ <期間> _____

1-2. 交換留学プログラムを最初にどのように知りましたか。

- 国際教育総合センターの教員 所属学部・研究科の教員 友人
 以前に参加した先輩 所属学部・研究科の掲示板 神戸大学のホームページ
 留学フェア その他（具体的に） _____

1-3. この交換留学プログラムに参加した動機を教えてください。最もよく当てはまる動機を「4つ」選び、

1～4まで順位を付けてください。（1：最も強い動機）

- | | | |
|---|---------------------|-----------------|
| 3 | 学術的な目的（研究を深める等） | 地理的な条件が良い |
| 2 | 語学力の向上 | 旅行ができる |
| 4 | 将来のキャリアのため（就職に役立つ等） | プログラムの時期が良い |
| | 家族のバックグラウンドと関係がある | プログラムの期間が良い |
| | 異文化体験 | 経費が安い |
| | 個人的理由 | その他（具体的に） _____ |

1-4. VISA について

VISAの種類： 学生ビザ

申請先： 在日フランス大使館 講申請の件

必要日数： 1ヶ月以上以上（個人差がある中で早ければ早いほど余裕がある）

VISA 取得にかかった費用： 申請に 50€ と、移民局にもとゆく小切手 60€、ビザと家に送ってもらう 91=19-187510円

VISA 申請のためにどのような書類の提出を求められましたか。どのように準備しましたか。

在日フランス大使館ホームページを確認してはよかった。

パスポートがないもしくは更新は必要はないという場合、時間かたがらにのんびりして、留學としたいと思っ、時点と、おに、パスポートの手続きをしたいほうがいいと思う。

1-5 出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用

なし

1-6. その他に必要な手続き、方法、料金等

Campus France への登録 (¥15,000)

必ず在日フランス大使館のホームページを確認。申請は東京の大使館でしかできないので発行費だけでなく東京-神戸往復でさらに一万円ほどかかった。

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1. 到着時について

利用航空会社: AIR FRANCE・KLM

利用旅行会社 (航空券の手配をした会社): AIR FRANCE・KLM

留学先大学最寄り空港名: マレイルド・ジョル 空港空港到着時間: 19 時頃

空港からの移動手段: 大学手配の出迎え 知人の出迎え 公共交通機関 バス、鉄道 タクシー
 その他 (具体的に)

移動の所要時間・料金: おぼえていない 分, 10.30€ (空港からホテル近くの地下鉄駅まで)

空港からの移動の際の注意点:

友人が迎えに来てくれ、ホテルまで連れて行ってくれた。電車と地下鉄を乗り継いだ。疲れているのに荷物を持って道に迷うことは危険であるため、誰かに迎えに来てもらうのが良いと思う。

2-2. 留学生向けオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無: 有り 無し参加について: 必須 任意参加参加費用: 無料 有料 (金額:)

内容について記入してください。

履修上の注意、食堂の使い方、学生証発行やその他手続きについて。留学生との交流促進の団体の紹介等。

2-4. その他、渡航してから必要な手続きについて

現地で滞在許可書申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。

VISA を有効にするための手続きが必要。先ほども書いたが小切手で 60€

その他現地でした手続きは? (健康診断、予防接種等) 有れば、方法、料金等を記入してください。

住宅保険 (139€)、学生保険 (217€)、銀行口座開設、住宅補助の申請、1年分の学生用通学定期 (carte imaginR) 発行 (350€)、寮の契約金 (300€) など

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1. 語学力の向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学 (語学学校) 名、コース名、料金、期間等を記入してください。

あつてはPVに参加していない。

留学先大学：パリ・ディドロ大学（パリ第7大学）
 留学先での所属学部・研究科：社会学部
 留学先での在籍身分：社会学部3年生
 留学期間：2017年9月～2018年6月
 神戸大学での所属学部・研究科：国際文化学部
 学年（出発時）：3年生
 本報告書記入日：2017年11月21日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

去年以前に留学されていた方の近況報告書、同じ大学に留学することになっている人や神戸大学に留学に来ているパリディドロ大学の生徒との意見交換、大学のホームページ等

住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）_____
- 住居（寮、アパート）の名前：
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）_____
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：_____） その他（具体的に）_____
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）_____
- ・大学までの通学時間・手段：地下鉄 40～50分
- ・住居の周りの環境はどうか。：

パリ19区は治安が悪いといわれているが、寮周辺は治安の心配はほとんどなく、日曜日でも営業しているスーパー、パン屋、レストランが多く生活しやすい。地下鉄の駅も大変近い。また毎週日曜日の近所の市場、毎月第一か第二土曜日のフリーマーケット、近くのラヴィレットという大きな公園や運河沿いで開催されるイベントなどの楽しみも多い。

・毎日の食事はどうしていますか。：
 もともと日本でも自炊していたのでこちらでも自炊。友人と遊ぶ時なども基本的には一緒に料理するかスーパーで食品を買ってシェアしている。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐに見つかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

初めは寮に空きがないと大学から言われアパートを契約した（ovniというサイトの掲示板(petites annonces)がおすすめ）。契約後に大学から新しい寮に入れるといわれたのでアパートをやめて寮を契約した（渡航約一か月前）。9月からしか入居できないといわれたので入居までの間は14区のホテルで先輩と一緒に暮らした。

大学の授業について

1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）社会学部事務室
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

特になし

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 /週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Atelier Compréhension et Espaces littéraires Niveau 4		1コマ	3	20名 程度	映画とめてとくについて指導あり。 毎週1ルズリ71枚程度の文章を喜いで提出。
2	Migration et Relation Interthémique		1コマ	6	50% 程度	毎週20ページ程度の文献と読んで講義出席 テストはないがグループワークをいくつか提出
3	Ethnologie Général		1コマ	6	50% 程度	3時間の講義 + 1.5時間のゼミ 期末はテストと発表がある。発表は3~5人のグループ
4	Grammaire Niveau 4		1コマ	3	15名 程度	毎週課題があるが基本的には2~5ページ程度の 演習問題のみ。テストは中間・期末にあるがレベルは低
5						果敢とがあるがレベルは
6						
7						
8						
9						
10						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

現在社会学部2年生と3年生の授業、フランス語の授業2つを履修。学部の授業はそれぞれ40人~50人ほどが履修しているが、学部2年生の授業に関しては講義の後2つのグループに分かれて少人数授業がある。授業といっても3人から5人程度の小グループで学期末の発表の準備をしているのでグループワークのイメージである。3年生の授業は毎回の文献、授業内容ともに大変興味深い内容であるが、学生との交流はほとんどない。

一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00		友人とランニング	ランニング	Ethnologie Général CM	ランニング	・友人と出掛ける ・ミレジェ ・予習・復習 ・ランニング ・美術館 ・買い物 など	
9:00	フランス語の 授業			学部2年生			
10:00							
11:00	友人と昼ごはん			Ethnologie Général TD			
12:00				友人と昼ごはん			
13:00			日本語科 生のボランテア				
14:00		Migration et Relation Interthémique 学部3年					
15:00					文法		
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00	Let's Run in Paris						
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

渡航直後は慣れないことが多かったが、以前に神戸大学に留学しに来ていた友人が助けた。彼のおかげでフランス語ができないうちからスムーズな手続きができたうえ、パリの観光地の散歩、祭の場所、学校の場所、日本大使館の場所など重要な場所など案内してくれ、とても有意義な時間を過ごすことができた。また、寮に入る前の10日間ほど先輩と一緒に暮らしていたが、お互いにパリには知人が少ないので大変心強く、さらに次にどんなことをしなくてはいけないのかお互いに確認しながら確実に手続きを進めることができた。寮に入る前にできる行政手続きというのは少なかったが、そのほかの手続きや生活に慣れることや町の中を歩いているのを見るということができたという意味で早く現地に入っておくことは意義があった。

学校が始まってからはついていけなくなっていくからと一日に一つだけしか授業を登録しなかったが、おかげで毎日復習の時間が持て、予習もきちんと余裕を持ってできた。水曜日は授業を履修していないが昼に日本語科の一年生に対するチューター活動のボランティアに参加しており、お互いにフランス語、日本語の学習ができる大変いい機会である。また、私の所属は社会学部3年生であるが、このボランティア活動を通じて日本語科の1年生とも仲良くなれた。一方学部内では授業内でフランス人学生との交流の機会は大変少なく、仲のいい人が少ないために少々寂しい思いをすることもあるが、同じように感じている留学生は非常に多く、学部内仲のいい人は留学できている外国人の学部生、院生が多い。また、同学部内の日本人学生は何人かいるはずであるが、同じ授業を履修している人がおらず現在までのところ学校内で仲の良い日本人学生は少ない

学校内ではフランス人と交流する機会が持てていないが、私は学校外でも人と交流する機会が多く、寮に住んでいるほか大学の日本人学生、友人つながりで出会った友人、Let's Run in Parisというランニンググループで知り合った友人など、日本ではであったことのないタイプの人と出会うことができ学校外でもとても面白く、日本で出会った友人とはしたことのない話をし、友人たちのおかげで視野を広げることができそうである。

また、いろいろなコースでランニングをすると町のことがよくわかるのでおすすめである。特に私は学校まで地下鉄で通学しており町の中の様子がわからないが、ランニングをすることでいろいろ見えてくるのでとても面白い。